

作成名	数字の絵合わせパズルカード	作成者	えびすや (HP : https://www.ebisuya-hinoki.com/)
作品紹介	小さい頃はカギの形を合わせて。 大きくなったら数字とマークを見ながら、1～10の数と数字の関係性を楽しく学べます。		
コンセプト PRポイント	子育てをする従業員からの発案で完成しました。なめる・つまむ・かじる・のせる・ひろげる そこから組み合わせ、さらに発展し数と数字の意味を学ぶ知育玩具です。		



数字の絵合わせパズルカード



小さい頃はカギの形を合わせて。
大きくなったら数字とマークを見ながら
1～10の数と数字の関係性を楽しく学べます。

～ものづくりと子育て～

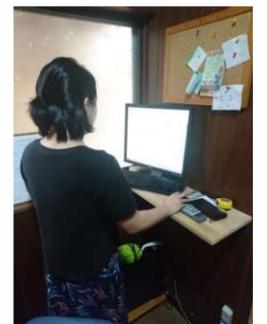
子育てをする従業員からの発案で完成しました。

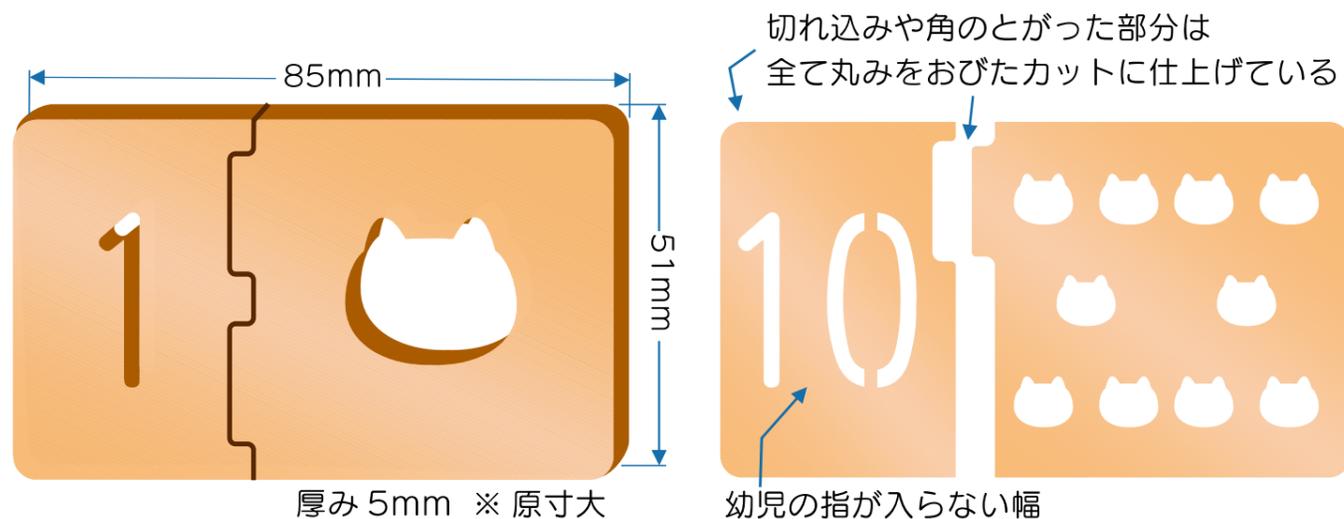
子連れ出勤のできる当工房では、製品加工の際にでた
端材や規格外品で遊ぶ子どもの姿がよくありました。
その中で成長を見守りながら、たくさんの発見や気づきを重ね生まれた製品です。

なめる・つまむ、かじる、のせる、ひろげる
そこから形を組み合わせ、さらに発展し数と数字の意味を知っていく

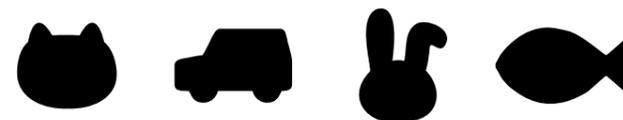
角に丸みをつけ尖った部分をなくすことで
ケガをしない、心地よい手ざわりの良い感触に仕上げました。

赤ちゃんが口に入れてしまっても安心安全な無塗装ですので
兄弟姉妹、みんなで楽しく遊べます。



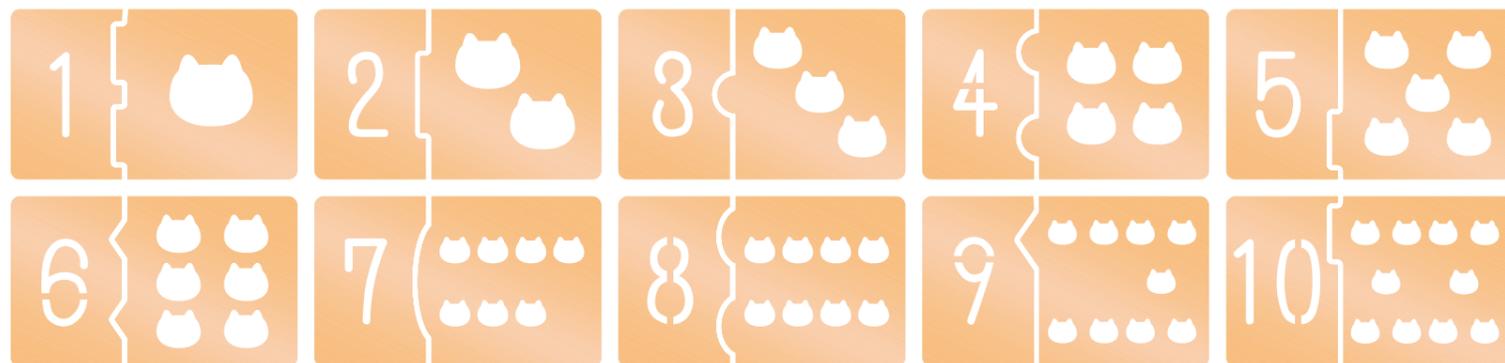


選べる4つのシルエット



シルエットの部分はオリジナルデザインへの変更にも対応しています。

写真や手描きイラスト、オリジナルデザインなどの様々な媒体から、レーザー加工用データ化が可能です。専門オペレーターが常駐し、レーザー加工によるカットや彫刻などスピーディーに製品化致します。



数字ごとにカギの組み手が変わること、パズルとして遊びながら数と数字の関係性を学ぶことができます。



【使うこと 作ること 循環する「尾鷲ヒノキ」】

- ・ 創業時より継続してFSC認証を受けた尾鷲ヒノキのみを材料として使用
※ 森林組合おわせ管理 COC グループ SA-COC-008115
- ・ 森林組合おわせとの連携により間伐材や建材への加工時に産出された、もたがえしや間伐材といった通常焼却処分される端材も有効に活用している



当工房では住宅の素材として尾鷲ヒノキを活用頂く事を、最も重要な目的として位置づけています。製品を通じて尾鷲ヒノキの魅力が伝わり、木を身近な存在として感じてもらうことで、家づくりやDIYを行う際の素材として活用頂けるきっかけとなるよう製品の制作を行っています。



加工時に出了た端材はワークショップで使用しています